
迷いと答え

山田 ライフル

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

迷いと答え

【Nコード】

N6463L

【作者名】

山田 ライフル

【あらすじ】

正しい事を模索しながら、最後までその答えが分からない人間の本質を書いて見ました。

少しややこしいですが、意味をひろって頂けたら幸いです。

4 人の親友が共に戦うため
徴兵に志願し、戦場に出た。

戦場でそのうちの一人が病気になった。

3 人は病の男の今後を憂い、苦しまぬ様、男を殺した。

病の男は苦しみから解放され、

3 人は一生拭いきれない罪を背負った。

3 人は、また敵と戦う日々をすごした。

また一人が病気になった。

2 人は、病気の男の今後を憂いたが、以前の辛さに耐え切れず
今度は 2 人で守り通すことにした。

2 人は病気の男を守るため戦い、敵の凶刃に倒れた。

病気の男は 1 人残され、自分の為に 2 人の親友を犠牲にすることになった。

その後、病気の男は敵に介抱されながら息を引き取ることになった。

4 人の友人は、あの世で再び出会う事となった。

4 人は手をつなぎ合い、

たがいに「すまなかった、ありがとう」と涙を流した。

神様は問う。

なにゆえ、悲しみ感謝するのかと。

4人は答えた。

私が死んだことは構わない。

しかし、友が私の為に苦しんだ事がなによりも悲しく有難いのだと。

おわり

（後書き）

感想がいただけたら、大変光栄です。ご面倒とは思われますが、
よろしく願います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6463/>

迷いと答え

2011年1月19日23時59分発行